

# 第36回東海高等学校バスケットボール新人大会

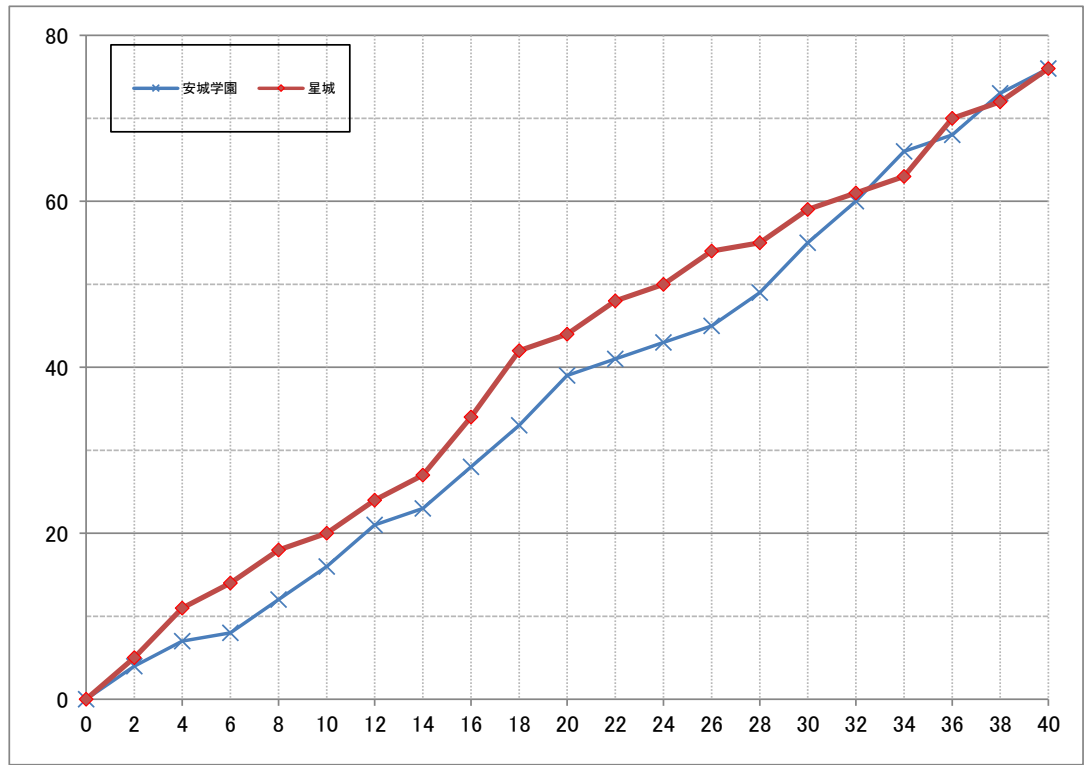
女子3位決定戦	
試合日	2023年2月12日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	13:10

TEAM A		TEAM B
安城学園 (愛知)	89	87
16	-	20
23	-	24
16	-	15
21	-	17
13	OT	11
		星城 (愛知)

TEAM A		安城学園 (愛知)		PTS	3P	2P	FT	F
No	S	選手名						
4	*	西田 美咲		14	0	4	6	3
5	*	村田 優希		29	1	12	2	4
6	*	渡邊 藍		0	0	0	0	2
7	DNP	和田 幸葉		0	0	0	0	0
8		玉山 寧々		0	0	0	0	0
9	*	杉本 七海		19	1	6	4	1
10	DNP	吉岡 美咲		0	0	0	0	0
11	*	宮田 彩葉		13	3	2	0	0
12		三浦 心愛		14	1	3	5	3
13	DNP	岩崎 美波		0	0	0	0	0
14	DNP	中谷 結菜		0	0	0	0	0
15	DNP	大越 泉実		0	0	0	0	0
16	DNP	佐藤 ほのか		0	0	0	0	0
17	DNP	縄 鈴花		0	0	0	0	0
18	DNP	三田 あゆみ		0	0	0	0	0
TEAM/COACH				/	/	/	/	0
TOTAL				89	6	27	17	13

TEAM B		星城 (愛知)		PTS	3P	2P	FT	F
No	S	選手名						
4	DNP	西込 茉那		0	0	0	0	0
5	DNP	目黒 穂乃佳		0	0	0	0	0
6		持館 砂彩		5	1	1	0	3
7	DNP	上林 杏里沙		0	0	0	0	0
8	DNP	二宮 瑞歩		0	0	0	0	0
9	DNP	藤井 りお		0	0	0	0	0
10	DNP	石場 美来		0	0	0	0	0
11	*	奥村 純		17	3	4	0	5
12	*	大林 蒼空		30	0	13	4	2
13		森谷 名結		0	0	0	0	4
14	*	日下 舞		9	1	3	0	2
15	*	オゼメナ カムスイ		13	0	6	1	5
16	*	文 莉佳		11	0	4	3	2
18		山本 花		0	0	0	0	2
19		井上 瞳		2	0	1	0	1
TEAM/COACH				/	/	/	/	0
TOTAL				87	5	32	8	26

【 得点経過 】



【 戦評 】

1Q 女子3位決定戦は愛知勢同士の戦いとなる。両者マンツーマンでスタート。序盤、星城が#12大林、#14日下のドライブから#16文に合わせて連続得点し、主導権を握るかに見えたが、安城学園#5村田の連続得点、#9杉本のバスケットカウントで反撃し、やすやすと流れを渡さない。安城学園は5:49にTOを取って星城の勢いを削ごうとするも、星城#11奥村がオフェンスで躍動して一気に点差を2桁にする。安城学園はドライブで粘り強くペイントに攻撃を仕掛け、星城のファウルからのフリースローでなんとか試合を繋いでいく。星城もミスが増え始め、徐々に点差が縮まってくる。16-20、星城のリードで1Q終了。

2Q 2Q開始から試合のテンポが上がり、互いに積極的な攻撃を仕掛けて点を取り合う展開となる。激しいラリーの応酬で両者一歩も譲らない中、インサイドを軸にオフェンスを組み立て、タフショットも決め切った星城が徐々に点差を広げる。安城学園も#5村田の3Pや強気のドライブで喰らいつづけるが、星城#12大林が攻撃のギアを上げて安城学園を突き放しにかかる。試合終了間際、安城学園#12三浦が3Pを沈めて5点差とし、39-44、依然星城リードではあるものの安城学園も後半へと勢いをつけて前半が終了する。

3Q 後半に入って星城はディフェンスを2-3ゾーンに切り替え、高い位置からプレッシャーをかける。安城学園がゾーンの打開に苦しんでいる間に#15オゼメナ、#16文の高さで優位に立つ星城が着実に加点していく。安城学園は#4西田、#12三浦がドライブから星城のゾーンを切り崩し、点差を1桁のまま粘りを見せる。点差を広げたい星城と点差を縮めたい安城学園の緊迫した攻防が繰り返される中、残り2分を切ったところで安城学園がTOを取って呼吸を整える。3Q終了際に#4西田がドライブから冷静にゴール下の#5村田に合わせて4点差とした安城学園は55-59で最終クォーターに望みを繋ぐ。

4Q 勝負の最終クォーター。3Q終了間際の勢いそのままに#12三浦の得点、#11宮田の3本の3Pでとうとう星城を捕える。6:51、安城学園が66-61と5点差をつけたところでTOを取って巻き返しを図る。一瞬の隙が勝負を決しかねない気の抜けない展開の中で、安城学園の連続ターンオーバーを見逃さない星城が得点を重ねる。安城学園も#4西田が気迫のバスケットカウントを沈めてリードを死守する。疲れの見え始めた安城学園の一瞬の隙を突いて星城#14日下がインターセプトからの得点で再逆転に成功すると、安城学園は#9杉本が値千金の3Pを沈め、#5村田がポストアップからのバスケットカウントで続き、再逆転。白熱したシーソーゲームが続く中で両者共に最後は気持ちの勝負となる。残り0:38、星城#12が意地でシュートを振り込んで76-76の同点としたところで、4Q終了。延長戦へと突入する。

OT 開始直後安城学園#9杉本、#11宮田がジャンプショットを決めて80-78の2点差とする。試合は互いの意地がぶつかり合う熾烈な展開となる。残り1:19、これまで星城のゴール下を支え続けてきた#15オゼメナが痛恨のファウルアウト。安城学園はフリースローを1本決めて83-82の1点差でリードする。その後も安城学園はフリースローを2本沈めて3点差とするも、星城#11奥村が3Pで同点として試合を振り出しに戻すが、その直後に安城学園#9がドライブからのレイアップを決めて勝負あり。89-87で安城学園が勝利を収めた。両チームともに熱のこもったプレーで会場を大いに沸かせてくれた。